

質問回答

2017年5月29日

「エクアドル国地震と津波に強い街づくりプロジェクト」

(公示日:2017年5月17日/公示番号:170271)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書第 2 4 ページ、(6) 対象地域	パイロット3市がいずれも遠隔地であるため、プロジェクト活動中は複数回に渡り、航空機(国内線)による移動が必要な場合があると想定され、航空機(国内線)の航空賃を「一般業務費」に含める必用があります。航空機による国内移動は、何回を想定していますでしょうか。	各現地渡航回につき、国内線による移動は 2 往復程度を想定していますが、業務実施方法や体制によりご検討ください。なおパイロット 3 市間は、陸路でも移動可能です。
2	業務指示書第 2 7 ページ、(5) 実施体制、業務実施契約外における本プロジェクト専門家及び対エクアドル JICA 防災分野関係者との連携	業務調整 / 防災計画分野(45 ヶ月間、グアヤキルに常駐)とありますが、業務調整として具体的なタスクを教えてください。	直営長期専門家の担当業務は、「業務調整」に変更して派遣の予定です。SGR・MIDUVI・JICA エクアドル支所との連絡調整を中心とした業務を想定しています。
3	業務指示書第 2 7 ページ、(5) 実施体制、 第三国への業務出張	第三国への業務出張に係る航空賃は、「一般業務費」に含める必用がありますが、何回の出張を想定していますでしょうか。	担当業務従事者が計 2 回程度の出張を行うことを想定しています。
4	業務指示書第 2 27 ページ、3. 対象国の便宜供与	事務所スペースの提供とありますが、成果 1 と 2 の C/P は SGR(グアヤキル)、成果 3 の C/P は MIDUVI(キト)であるため、 1) 各 C/P 庁舎(各都市)に、それぞれ事務所が提供されるということによろしいでしょうか？ 2) その場合、各事務所ごとに事務員兼通訳を	1) オフィススペースがそれぞれ提供される予定です。 2) SGR・MIDUVI には常駐配置は不要と思われませんが、パイロット 3 市には事務員兼通訳を各 1 名配置するのが効率的と考えます。 3) SGR・MIDUVI については、先方機関側設備等

		<p>配置するということによろしいでしょうか？</p> <p>3) 同様に、各事務所ごとに、通常業務のための複合機やインターネット設備等の各資機材を購入するということによろしいでしょうか？</p>	<p>が使用可能ですが、使用頻度等を鑑みご検討ください。パイロット3市には、各種資機材を配置するのが適切と考えます。</p>
5	業務指示書第2 16-18 ページ 活動1	<p>確認になります。</p> <p>活動1ではパイロット3市以外の水平展開は行わないということによろしいでしょうか。</p>	<p>パイロット3市以外においても水平展開を行える体制づくり(マニュアルの作成等)が業務に含まれます。その他、パイロット3市以外で単発で実施される訓練のフォロー(年1回程度)が想定されます。</p>
6	業務指示書第2 23ページ ワークプラン	<p>a. 作成言語が和文と指示されていますが、<u>西文での作成は必要ない</u>でしょうか。</p>	<p>西文版についても作成をお願いいたします。</p>
7	業務指示書第2 23 ページ 国別防災情報	<p>a. 国別防災情報については、<u>フォーマットや確認項目</u>について指定がありますか。受注後にJICA 等との協議により決めていくのでしょうか。</p>	<p>発注後に定型フォーマット、過去の情報シートを共有の上ご相談します。</p>
8	業務指示書第2 7 ページ 直営の専門家	<p>a. 「本邦からの直営の専門家、短期専門家、第三国からの短期専門家を派遣することを予定しており」とありますが、本プロジェクト(及び専門家)との関係についてどのようになりますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトと各直営専門家の<u>アウトプットの具体的な関連性、補完性</u>についての想定。 ・プロジェクトと各直営専門家の<u>役割分担</u>。 <p>b. 短期専門家の<u>分野</u>の想定はどのようになっていますか。</p>	<p>a. 現地でセミナー等を行う際のリソースパーソンとしての業務を直営専門家に依頼することを想定しています。</p> <p>b. 現時点での特段の想定はありません。プロジェクト開始後に実施の過程で判明する課題やニーズに従い検討します。</p> <p>c. 派遣時期は未定です。セミナー等のイベント実施にあわせた時期を検討します。</p>

		c. 短期専門家の <u>派遣時期</u> は想定されておりますか。	
9	業務指示書第 3 2. 27 ページ 施工品質検査	a. 「施工品質検査」が業務従事者の構成に含まれていますが、具体的に <u>何の品質</u> について検査することを想定していますか。	市における建築制度の運用の中で、建築物の確認、検査等にかかる品質を想定しています。

以上